

## 「ふるさとカレンダー」は もうお手元に届きましたか？

今年「ふるさと今昔」と題し、カレンダーを作製しました。

このカレンダーは、市内全世帯を対象に自治会長、常会長のお手をわずらわして配布いたしました。

カレンダーに使った写真の説明は、毎月の広報にてお知らせします。

### 表紙説明

表紙の写真だけは比較しやすいように同じ大きさにしました。

この写真はすいそうやま（通称名）の頂上から撮ったものです。昔の写真は、明治



末期に撮ったものですが、七

十余年の時が過ぎた現在でも変わらないのは、富士山などの山々です。昔から、城下町として栄えた谷村のまち並みを見ることが出来ます。

よく見ると、現在の田原付近、高尾町、文化会館付近の発展がわかります。

### 一月の写真説明

大正九年頃の大手通りの雪景色ですが、桜並木に雪が積もり、今では見られなくなつた大八車、蛇の目傘があり、当時を思い出す人も多いと思います。

ここで、市民の皆さんにお



願いですが、これらの古い写真にまつわるエピソードなどありましたら、お知らせいただければ、広報で紹介したいと思えます。

また、昔の写真、懐かしい写真がお手元にありましたら、企画広報係（☎三二一一一内線二二四）まで、一報いただきたいと思います。

都留市は、人類永遠の平和を樹立し、非核三原則の完全実施の願いを市議会の議決を経て、「核兵器廃絶平和都市宣言」をいたしました。

## お年寄りを招いて手作り集会

十二月二日の午後、都留文科大学付属小で地域のお年寄りを招いて、手作り集会を開き、わらじの作り方を学びました。

この集会は、児童たちがそれぞれ興味のある四つのプロジェクト（お手玉、竹とんぼ、竹鉄砲、わらじ）に分かれ、自らの手で作りあげていくものです。子供たちは、お年寄りから手作りの楽しさを教えてもらうなかから、物の大切さを学びました。



## 核兵器廃絶平和都市宣言

戦争の惨禍を防止し、恒久平和を実現することは全人類が切実に念願するところである。しかしながら核軍拡競争は依然として続けられ、また通常兵器の軍備拡大競争も一段と激化し、人類が平和のうちに生存する条件を根本から脅かしている。

世界における唯一の原爆被爆国である日本の国民として核兵器の全面廃絶と軍備縮小を全世界に向けて提唱し得る最適な立場にある。

従って、わが都留市は人類永遠の平和を樹立するため、非核三原則の完全実施を願い、すべての国の核兵器に反対し、その全面廃絶と軍備縮小を求め、核兵器廃絶の世論を喚起するため、ここに「核兵器廃絶平和都市」となることを宣言する。

### 都留市の気象

	58年11月	57年11月	10年間の平均
最高気温	41 21.3 °C	39 25.7 °C	23.3 °C
最低気温	28 -4.0 °C	28 -3.0 °C	-2.4 °C
平均気温	7.9 °C	10.9 °C	8.8 °C
降水日数	1mm以上7日	1mm以上8日	1mm以上7日
降水量	47.0mm	92.5mm	108.0mm
平均湿度	64%	77%	76%

都留市消防署調べ( )はその日